准看護師科

科目名称	薬物と看護	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期		31
担当教員	髙久保文惠	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 薬剤師 ） □ 無	

【1】 授業概要

看護師は正しい知識をもって薬を使用し、患者への適切な投薬と服用指導を行わなければならない。そのような将来のニーズに対応できるよう、薬の基礎から臨床で繁用される薬まで幅広く理解を深め、応用力をつける。

【2】 学習目標

1. 将来の土台となる基礎的な薬の知識を理解する。
2. 患者への適切な薬の使用と指導のために、その知識を応用し適切に判断できるようになる。
3. 薬を扱う一般的技術を習得する。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

□ 1. 生活者としての人間の理解
□ 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
■ 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
□ 5. 多職種との連携・協働
□ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	薬に関する基礎知識　　薬と身体　　薬物の種類と名称	講義
2	薬に関する法律　　調剤と処方箋　　安全管理と事故防止策	講義
3	薬理作用　　薬物体内動態	発表
4	薬物体内動態　薬物の効果に影響を及ぼす因子	発表
5	神経系・筋に作用する薬物	講義
6	代謝系・内分泌系に作用する薬物	講義
7	炎症・アレルギー・免疫に作用する薬物	講義
8	循環器系に作用する薬物	講義
9	血液・造血器官に作用する薬物	講義
10	呼吸器系に作用する薬物	講義
11	消化器系に作用する薬物	講義
12	泌尿・生殖器系に作用する薬物	講義
13	抗感染症薬	講義
14	抗悪性腫瘍薬	講義
15	消毒薬　　漢方薬	講義
16	試験	

【5】 評価方法

1. 終講時テスト:80%、発表:10%、提出物・授業態度・出席:10%の総合評価

【6】 教科書

木村　直史　他著　看護学入門2 「薬物と看護」 第 4 版　メヂカルフレンド社　2021 年

【7】 参考書

授業中にプリントを配付します。

【8】 受講生へのメッセージ

教科書を読み、しっかり予習してから授業に臨みましょう。

科目名称	薬物と看護	学年学期	単位数	時間数
		2学年後期		4
担当教員	髙久保　文惠	授業に関わる実務経験	■ 有（薬剤師　） □ 無	

【1】 授業概要

准看護師資格試験に向けて、「薬物と看護」を復習する。

【2】 学習目標

1. 薬物と看護に関する知識を復習し確実に身につける。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

□ 1. 生活者としての人間の理解
□ 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
■ 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
□ 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
□ 5. 多職種との連携・協働
□ 6. 地域医療の理解と生活の支援
□ 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	資格試験頻出テーマを中心に「薬物と看護」のまとめ	講義
2	練習問題	講義

【5】 評価方法

【6】 教科書

木村　直史　他著 「看護学入門2　薬物と看護」 第6版　メヂカルフレンド社　2021年

【7】 参考書

必要な資料を適宜配布します。

【8】 受講生へのメッセージ